

第18回ベストスイマー表彰

6名が受賞



6月15日(木)、第18回ベストスイマー表彰式が東京・目黒区のホテル雅叙園東京で開かれた。同表彰式後に全国表彰、泳力認定事業の優秀・最優秀クラブの表彰が控えていたこともあり、立ち見も出るほどだった。

この「ベストスイマー賞」は、水に親しみ年間を通して泳いでいる方、または水泳をこよなく愛し、水泳が似合う方で、水泳の発展と普及に寄与していただける方に授与されている。今回は内部受賞者(支部からの推薦者)として八

田幹也さん(小松スイミングクラブ 81歳)と蒲生恵美子さん(パシフィックスイミングクラブ 73歳)、外部受賞者として横澤夏子さん(タレント)、道端カレンさん(モデル・タレント)、辻本達規さん(タレント)、千原せいじさん(タレント)が選ばれ、外部受賞者には「名誉水泳十段」の称号も与えられた。受賞者の横顔を紹介すると…。

イマー賞を受賞した。水泳は中学時代から始め、それから65年間、ひたすら泳ぎ続けて今日に至っている。中学時代に水泳を勧めてくれたのが現在所属している小松SCの黒田実会長。日本記録をたくさん出したマスターズスイマーであると同時に、指導者としても42年のキャリアがある。

◇蒲生恵美子さん 平成28年度の近畿支部ベストスイマー賞を受賞し、今年度のベストスイマー賞を受賞した。水泳を始めたのは20年前に友人の誘いがきっかけ。最近5年間の泳いだ距離は5千キロに及ぶ。長く泳げたコツは「一人で泳ぐこと、ゆっくり丁寧に泳ぐこと、4泳法を泳ぐこと、日々の泳ぎの中で少しだけ心拍数を上げる箇所を作るよう意識している」と紹介してくれた。

◇道端カレンさん モデル以外にもテレビやラジオ、トークショーなど幅広く活躍中だが、数年前から趣味としてトライアスロンに挑戦している。昨年は長崎西海トライアスロンで女子総合優勝のほか、石垣島トライアスロンエイジ1位、京都丹波トライアスロンエイジ1位など、JTUEイジランキング女子35〜39歳部門で年間成績3位のすごい成績!メリハリのあるボディメイクを心掛けている。

◇横澤夏子さん 小さな頃から卓球一家で育った。テレビで見ない日はない程の人気者だが、水泳はちよっぴり苦手という。「持ち前の弾ける

ような明るさが夏の焔めく水しぶきにピッタリ」との推薦で今回の受賞となった。授賞式では「私はトライアスロンの予定はないですけど…」と会場を笑わせたが、司会者からは「お時間が空いた時には是非プールにも足を向けて!」とお願いが…。

◇辻本達規さん 中京エリアを中心に活動するエンターテインメント集団「BOYS AND MEN」、またその派生ユニット「Yankkees」のメンバー。過日放映された「ロンハール水泳2017」では、男子25m自由形で見事に優勝! ブログには「:速く泳げるように1つずつ直していきたい気持ちでいっぱいです!! 反省点つてすぐ直して、試したくなるよね!早くプールに行きたい!」と書き込んだほど。

◇千原せいじさん 人お笑いコンビ「千原兄弟」の兄。その歯に衣着せぬ物言いや決して飾ることのない人柄によって、芸能界以外にも幅広い交友関係を築いている。テレビ番組により今や海外の「秘境案内人」として不動の地位を確立しているが、ロケ以外にも休暇を利用して国内外でジェットスキーなどマリンスポーツを満喫している。弟千原ジュニアさんは2011年ベストスイマー賞受賞。

なお、このベストスイマー表彰の詳細については「SC協ニュース増刊号」として発行される。館内掲示でスイミングライフの啓蒙をお願いしたい。

SC協ニュース7・8月号
Vol.197(隔月28日発行)

一般社団法人 日本スイミングクラブ協会
〒101-0061
東京都千代田区三崎町2-20-7
水道橋西口会館5階

TEL.03(3511)1552
FAX.03(3511)1554
http://www.sc-net.or.jp/

- 発行人 矢澤 章弘
- 編集人 糸山 直文
- 印刷所 (株)大 幸

編集部だより

今号は全国総会と各種表彰が中心となったため、発行日が少し遅れることになった。それにしても今年の全国総会の出席人数の多さ。その後の全国表彰、泳力認定事業表彰への参加クラブが多かったことと、ベストスイマー表彰にも関心が高いクラブが多かったためだろう。来年2月は昭和42年に「日本スイミングクラブ協議会」としてスタートして50周年の節目。実行委員長の室岡隆之委員長は「300名規模の参加者」を目標に策を練っている。スイミング事業者が室岡委員長の目標値を上回るほど集まり、さらなる団結とこれからのスイミング事業を語る場となるような機会となるだろう。もう一つ、50周年の事業として記念誌の編纂も進められている。正直、協議会時代の資料がストックされていないのが現状のため、様々な資料から掘り起こす作業を行っているが、「今なら残せる」の執念で取り組んでいる。草創期のクラブで、参事者になりそうな資料が残っていたら、ぜひご提出をお願いしたい。特に昭和40年代のチラシなら、スキャンして40年代の協理事務局宛にお送りいただけませんか?。もう一つ、お願いがある。3年前に「日本のスイミングクラブ」を発行したが、各年にオリンピックをしたクラブ名が列記されている。この年ではない「ウチのクラブが漏れている」と気づいたクラブは、今後の資料作りに生かすため、ぜひ正しいオリンピック年を協会ホームページまたはFAXでご連絡をいただけないだろうか。ご協力をお願いしたい。(一)